



福祉という字の、「福」と「祉」はどちらも「しあわせ(Happiness)」を意味することから、介護福祉は「人と社会のしあわせを目指す」やりがいいあふれる仕事であり、対人援助職として高度な専門性を身につけられる仕事です。

美瑛町

社会福祉法人美瑛慈光会
サポートセンター 燈

矢野 奏海さん

2022(令和4)年採用

社会福祉法人美瑛慈光会が運営する「サポートセンター燈」は、市街地に位置する特別養護老人ホームと小規模多機能型居宅介護施設を併設する事業所です。誰もが住みなれた地域で安心して生活していくために、地域の方々と協働し、支援していく地域のサポートセンターとしての役割を目指しています。

voice
10

「一緒に職場説明を受けた母も賛成してくれた職場です」と、矢野さん。



「いつか自分も」と
思える場所へ

▶休日は変則労働制で4週8・9休ほど。入社一年目は日勤のみで、ゆくゆくは変則勤務や夜勤も務めていく予定です。オープンな人間関係と風通しの良い職場環境のもと、広い視野を持てるよう日々努めています。

Q 介護の道を選んだ理由を教えてください。

私は昔から人と関わり、役立つことを仕事にしたいという思いがありました。そのひとつに、「介護職」がありました。ほかにも候補はありましたが、「プライベートを大切にしたい」「個性を活かす」など、仕事に対する条件を絞っていった結果、介護の道へ進むことを決めました。

Q 美瑛慈光会へ就職した決め手を教えてください。

人の尊厳を守り、個人の生活リズムや思いを尊重するサポートをしているといった内容の職場説明を受けた際、「老いたとき、ここでお世話になりたい」と思ったのが決め手です。その内容にとても心惹かれ、就職を決意しました。現在、サポートセンター燈で、介護度が軽度の方を担当しています。お年寄りの生活に関わり、生活に課題がある方でも以前の生活とのギャップを小さくし、自分らしく生活していただくためのサポートを行っています。燈は、町営住宅や特別養護老人ホームなどに隣接していることから、支援が必要になった方へ迅速に対応できることが強みであり、また、魅力のひとつでもあります。

Q 介護の仕事のやりがいや喜びを教えてください。

時には利用者の方とのコミュニケーションがうまくいかないこともあります。しかし、その言葉の裏を考えるのが介護職員です。私たちはその方が疲れているのか、イヤな出来事がありストレスになっているのかなど様々な要因を考え、その方に寄り添い、笑っていただけるようなお話をしたり、気分転換に外出したり、心が安らぐよう努めます。笑顔が見れたとき、とてもやりがいを感じるができます。

Q 高校2年生の皆さんへ、メッセージをお願いします。

実際に働いてみると、「このままで良いのだろうか」と考えてしまうこともあります。しかし、そこでしか得ることのできない「経験」があると思います。このままで良いのかと悩んだときは、「今は経験を積んでいる段階なんだ」と自分を信じて頑張ってください。社会へ出て、自分自身が思ったことは、強いメンタルとコミュニケーション能力は、どんな場所で働いても必要だとしみじみ感じています。

1日の仕事の流れ



※令和4年(2022年)11月現在の内容です。